

## 学園創立70周年宣言文

# Well-being for All

～幸せを創造する大学へ～

日本福祉大学は、2023年に創立70周年を迎えるにあたり、建学の精神に根差す本学の教育研究の現代的意義と、それを踏まえた世界のあり方を、改めて広く問う決意として、「Well-being for All」を宣言します。

学園創立者 鈴木修学が積尊の一偈である「如我等無異」\*を精神的根源として日本福祉大学の前身、中部社会事業短期大学を1953年に開学して以降、日本福祉大学は常に福祉を軸とした教育研究と、それを基盤とした社会貢献事業の発展に努めてきました。

創立から70年を経過して世界を見渡した時、AIをはじめとする情報技術が大きく進展するとともに、医療・保健、初等教育など多くの指標での改善が見られる一方で、地球規模でのパンデミックや環境問題、武力行使を契機とした国際秩序の混迷、先進国を含む相対的貧困の拡大とそれに伴う機会の格差など、さまざまな困難に直面しています。また日本国内の少子高齢社会の到来に伴う問題は、遠くならず多くの国々で対応に迫られる共通の課題です。

こうした時代において改めて新たな福祉社会を展望した際、自らの意思に基づき自由に将来を選択することができる個人のWell-beingと、誰もが健康で文化的な生活を送ることが保障されている全体のWell-beingが調和された社会は、我々がめざすべき世界のありようです。

そして、本学の教育標語である「万人の福祉のために、真実と慈愛と献身を」のもと本学が追究してきた教育研究は、これからの福祉社会のあり方や「誰一人取り残さない」社会の実現をめざすSDGsの理念と軌を一にします。

事業の推進にあたっては、学園全体の教育研究のさらなる発展を中核にしつつ、リカレント教育事業をはじめとする学園の諸事業と連携しながら、持続可能な福祉社会の実現や国際連携のあり方等、教育研究機関として果たすべき、世界の諸課題の解決に寄与する取組を進めます。

また学生や生徒を未来のWell-beingの実現主体として、それぞれのキャンパスが位置する地域の特性に沿って、まちづくりや地域開発に資する、実践的で探求的な学びを積極的に展開するとともに、事業の成果発信の機会を通じて、望ましい世界とWell-beingのありようについて広く議論を深めてまいります。

70周年記念事業の推進にあたり、引き続き本学へのご支援ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

\*如我等無異（我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す）法華経方便品第二の文。  
自分の目的は、自分と等しい境地に衆生を導くことにあるという積尊の立てた誓願

TOPICS  
トピックス

## 日本福祉大学チャレンジファイル 70th Project

# 予想を超えて、 未来を動かせ。

社会課題の解決に向けて、日本福祉大学のアクションを紹介するシリーズ「日本福祉大学チャレンジファイル」がスタートしました。70周年宣言に掲げた「Well-being for All」の社会をめざして、サブタイトルは“予想を超えて、未来を動かせ。”

大学のみならず、大学院、専門学校、付属高校、クリニックさくらも含めて、ALL NIPPUKUのアクションを紹介していきます。

現在公開中

### #12 「家庭内の事故削減」篇

交通死亡事故死者数の約4.3倍。家庭内の事故で亡くなる人の数。

### #29 「アニマルパスウェイ」篇

人間や文明が野生動物と共生する社会へ挑戦中。

### #35 「海外への福祉用具支援」篇

一人ひとりに適合する福祉用具を世界中に届けるために。

70周年特設サイトでのこれからの連載にご期待ください。#(ファイル)の順番も掲載日時もアットランダムですが、最終は70周年にちなんで、#70までの到達をめざしています。

70周年特設サイトはこちら



日本福祉大学 Since 1953

〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田

[MAIL] g-k@ml.n-fukushi.ac.jp

[TEL] 0569-87-2212(学園広報室/70周年事務室)

学校法人日本福祉大学 学園創立70周年記念事業

# NIPPUKU 70th ANNIVERSARY NEWS

ISSUE 01 2023年  
4月発行

「1953年4月 中部社会事業短期大学開学」から  
始まった学園の歴史。

70周年の節目の年を迎え、2023年4月より3年間にわたって  
「学園創立70周年事業」を展開します。

## 70th Symbol



SINCE 1953

Well-being for All



日本福祉大学

日本福祉大学大学院

日本福祉大学

日本福祉大学中央福祉専門学校

日本福祉大学付属高等学校

日本福祉大学付属クリニックさくら

# 「Well-being for All」

70年の歴史を礎に、社会課題の解決に寄与する事業を展開



## 事業期間

2023年(令和5年)4月1日～2026年(令和8年)3月31日の3年間

## 事業概要

1 「Well-being for All」をめざす社会実装型  
キャンパス創造と環境整備



2 挑む次世代育成のための教育・研究の推進



3 生涯学び続ける社会に対応したリカレント教育の充実



4 歴史から未来の指標を探る  
～建学の精神と学園の歴史継承事業～



5 式典等の実施



事業概要の詳細はこちら



## 学園創立70周年記念事業推進のために 皆様のご支援をお願いいたします。

### 募金概要

#### 1 名称「学園創立70周年記念事業募金」

- ・日本福祉大学大学院
- ・日本福祉大学
- ・日本福祉大学中央福祉専門学校
- ・日本福祉大学付属高等学校
- ・日本福祉大学付属クリニックさくら

#### 2 募集期間

2023年(令和5年)4月1日～2026年(令和8年)3月31日

#### 3 目標額

5億円

#### 4 募金の種類

- 個人様: 1口1万円
- 法人・団体様: 1口10万円
- ※複数口のご協力をお願いいたします。なお、1口に満たないご寄付もありがたくお受けします。

#### 5 寄付者様への返礼

顕彰および芳名録等への記載、記念品贈呈

#### 6 申込方法

インターネット(クレジットカード、コンビニ決済、Pay-easy)、または振込用紙での申込

学園創立70周年記念事業募金サイトでご確認ください。



募金についての  
お問い合わせは  
こちらまで

〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田  
[MAIL] keiri@ml.n-fukushi.ac.jp  
[TEL] 0569-87-2215(経理課)



## TOPICS トピックス

ふるさと納税制度による日本福祉大学への支援について

2023年  
4月1日より  
スタート



美浜キャンパスのある愛知県美浜町のふるさと納税を通じて、日本福祉大学へご支援いただくことが可能となりました。

美浜町へのふるさと納税による寄付金は、受付期間(2023年4月～2024年3月)終了後に、寄付金の3割を目途に日本福祉大学へ支援金として交付されます。

日本福祉大学の発展および学生・生徒への支援のため、美浜町へのふるさと納税を通じた本学へのご支援を、是非ともよろしくごお願いいたします。

### 寄付者の皆様

### 愛知県美浜町

### 日本福祉大学

#### STEP 1



ふるさと納税による  
美浜町への寄付

○日本福祉大学への支援を選択  
「大学応援!～日本福祉大学70周年記念事業」

#### STEP 2



寄付の受領



#### STEP 3



支援金の受領  
(翌年度)

○美浜町より翌年度支援金として日本福祉大学に交付されます。

### ふるさと納税とは?

応援したい自治体に寄付ができる制度です。寄付額のうち2,000円を超える部分について、一定の限度額までを原則として、所得税・住民税から全額が控除されます。

#### Point 1

美浜町&日本福祉大学を同時に応援できます!

#### Point 2

美浜町の特産品を選ぶ楽しみ、味わう楽しみがあります!

美浜町ふるさと納税はこちら

